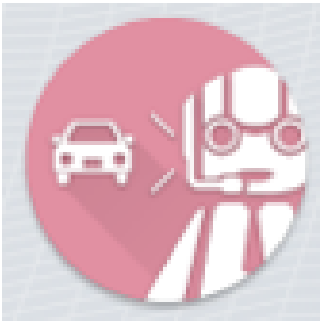
ドライバエージェント “ロボどら”



試用サービス 利用マニュアル

Ver.0.32

最終更新日:2026 年 11 月 18 日

株式会社ポットスチル

1. はじめに

このたびは、「ドライバエージェント試用サービス」にお申し込みいただき、ありがとうございます。

本サービスは、ロボホンとスマートフォンを活用し、日常の運転における安全運転を支援することを目的とした無償の試用サービスです。 本マニュアルでは、本サービスの利用方法や注意事項について説明します。ご利用前に必ずお読みください。

2. 安全に利用いただくにあたっての重要事項

ご利用前に必ずご確認ください

- 本サービスは、安全運転を支援するための情報提供サービスです。
- 運転に関する最終的な判断および責任は、利用者ご自身にあります。
- 本サービスは、運転判断や安全確認を代替するものではありません。
- 本サービスから提供される情報と、実際の道路状況、交通規制、交通環境等が異なる場合には、法令および実際の交通状況を優先してください。
- 本サービスは、交通事故の防止や安全運転を保証するものではありません。
- 運転中は安全運転を最優先とし、ロボホンやスマートフォンの操作は、安全な場所に停車した状態で行ってください。
- 本サービスに関する詳細な利用条件および責任範囲については、利用規約をご確認ください。

3. ドライバエージェント“ロボどら”とは

ドライバエージェント“ロボどら”（以降, ロボどらアプリと表記）は、スマートフォンアプリとロボット・クラウドが連動して、運転中の運転支援と、運転後の運転振り返りを通じて、安全運転を支援するサービスです。

現在本サービスを利用するためには、ドライバエージェントアプリをインストールした Android スマートフォンとアプリと紐づけされたロボホンが必要となります。また、スマートフォンとロボホンはそれぞれインターネットに接続する必要があります。ロボホンが直接インターネットに接続されていない場合は、スマートフォンのテザリング機能などを利用してインターネットに接続してください。

ロボどらアプリの主な機能は以下のとおりです。

- 運転中のロボホンによる注意喚起・運転修正示唆の提供
- 運転中の特定場面における運転評価と安全運転に対する声掛け
- 運転後の自宅等での振り返り機能の提供
- （オプション）運転中の信号待ち場面においての雑談　など

運転中の運転支援と運転後の振り返り支援を併用して、ご自身の安全運転に活用してください。

4. アプリのインストールとロボホンの紐づけ（最初のみ）

本サービスの利用を開始する前に、以下の手順を実施してください。 お使いのロボホンに運転支援アプリ（図1のアイコン）がインストールされましたら、利用を開始することができます。

①ロボどらアプリ をインストールします

Google Play にて “ドライバエージェント” または “ロボどら”で検索し、「ドライバエージェント “ロボどら”」を、使用するスマートフォンにインストールしてください。

② お使いのロボホンの背面画面から、運転支援アプリ（図1のアイコン）をタップして起動します

起動すると、ロボホンの背面画面に**紐づけ用 ID 番号 4 桁**が表示されますので、そのままにしておいてください。

③ スマートフォンの画面からロボどらアプリ（図1）をタップして起動します。

③-1 アプリが起動したら、メールアドレスとパスワードを入力してログインしてください。

③-2 ロボホンとの紐づけのため、ロボホンアプリに表示された ID 番号を, スマホアプリに入力してください。

④ 紐づけが完了すると、メイン画面（図2）が表示されます。

ロボホンとの紐づけ作業はこれで完了です。紐づけを解除するまで、再度の入力は不要です。

※紐づけの解除は、メイン画面の右上「：」ボタンをタップして表示される「ロボホン紐付け解除」をタップしてください。

オプション： ユーザの呼び方を変更するには？

運転開始時と終了時にユーザの名前を呼びます。名前を変更するには、メイン画面右上の「編集」をタップし、名前欄に入力されている名前を変更してください。



図 1 ドライバエージェントアプリ ロボどら のアイコン（ロボホン、スマートフォン共通）



図 2 メイン画面

※画面は開発中のものです。サービスの改善に伴い、画面デザインや表示内容は予告なく変更される場合があります。

5. 機器の設置について

ドライバエージェントを利用する前には、スマートフォンとロボホンを安全に設置してください。ロボどらアプリの運転支援や運転評価等は、**ロボホンのセンサではなく、スマホのカメラや GPS が記録されることで**動作します。

5.1 スマートフォンの設置

スマートフォンの前方カメラで車体前方の撮影を行います。スマホホルダ等を利用して、運転に支障がないよう、**運転者の視界を妨げず、急ブレーキでも動かない/滑落しない位置**に設置してください。

- スマートフォンのカメラが車体前方を撮影できる向きにしてください。スマートフォンは横向き（図3）に設置してください。
- スマートフォンに**直射日光が長時間当たると高温となり誤動作の原因**となります。高温にならないようご配慮ください。
- フロントガラスへの設置は避けるなど、道路交通法等に従って設置してください。
- 運転中にスマートフォンを目視する必要はありません。
- 車を離れる際は、安全のためスマートフォンを車内に放置せずお手持ちください。



図 3　スマートフォンの設置例

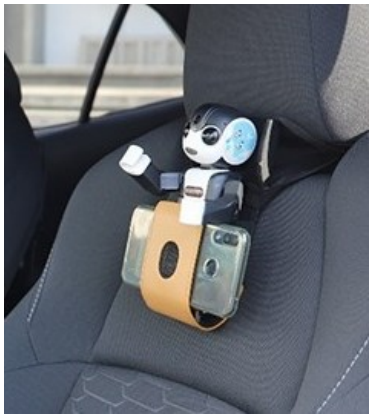


図4　スマホホルダの例

5.2 ロボホンの設置

運転支援では、ロボホンはスマホと連携してアドバイス発話を行います。ロボホン本体の音量を適切な音量に設定してから設置して下さい。**安全の為、ドライバと目が合うような向きに設置しないでください。**

- 図5. ロボホンの設置例などを参考に、運転操作の妨げにならない場所で、急ブレーキや急カーブでも滑落しないよう、安定した場所に設置してください。
- エアバッグの展開を妨げる場所への設置は避けてください。
- ロボホンの画面や動作に気を取られないよう、運転中に視線を向け続ける必要のない位置に設置してください。
- 高温になる場所や、直射日光が長時間当たる場所への設置は避けてください。
- 運転中のロボホンの操作や設置位置の変更は行わないでください。
- ロボホンの運転支援アプリの利用中に<u>ロボホンの頭部ボタンを押すと運転支援アプリが終了します</u>。利用中は頭部ボタンを誤って押さないよう注意してください。



ロボホンホルダを使用したヘッドレストへの固定例
（スマートフォンも設置する場合は、背面カメラが前方を撮影可能な高さに調整してご使用ください）



ダッシュボード上での設置位置の例

図5　ロボホンの設置例

6. いよいよ運転開始です！－運転支援の開始方法－

運転支援アプリを開始します。**運転開始前に、毎回以下の手順を実施してください。**

① スマートフォンとロボホンがインターネットに接続されていることを確認してください。
② ロボホンの運転支援アプリを起動します。
③ スマートフォンのロボどらアプリを起動します。
④ ロボどらアプリとロボホンの連携を確認します。
　注1）　メイン画面右下のロボホンが図2の状態の場合は、アプリとロボホンの接続が完了しています。
　注2）　メイン画面左下の「発話テスト」をタップすると、接続されているロボホンがランダム発話を行います。
⑤ スマートフォンのメイン画面（図 2）で「運転を開始」をタップします。
　（開始後に最大 15 秒間の接続設定後、ロボホンが運転開始の一言を発話します）
⑥ スマホのカメラが起動したことを確認（図 6）したら、スマホホルダに横向きでセットして運転を開始してください。

運転支援では、ロボホンはスマホと連携してアドバイス発話を行います。ロボホン本体の音量を適切な音量に設定しから設置して下さい。**安全の為、ドライバと目が合うような向きに設置しないでください。**



図6　運転中の画面

7. 運転中の運転支援コンテンツについて

運転中、ロボホンは必要に応じて音声・動作による運転支援を行います。

現在の運転支援コンテンツは以下の通りです。1つの注意喚起に対して複数のバリエーションがあります。また、システムアップデートに伴い、運転支援コンテンツの内容は予告なく変更される場合があります。

注意喚起/運転修正示唆など	一時停止交差点、住宅路走行、急加減速発生、速度超過発生、休憩の提案（運転時間経過）など　※発話後に再度発話するまでのインターバルあり
運転評価に基づく褒め発話	一時停止交差点通過評価、急加減速発生頻度、速度超過発生頻度に基づく褒め発話など　※当該評価獲得後
発進前アクセル・ブレーキペダル確認サポート（オプション設定時）	運転開始ボタンを押した後，または，交差点以外での長い停車時の発話 ※初期状態で有効。
信号待ち発話（オプション設定時）	安全運転ヒント集、信号待ち雑談集、走行地域情報など

オプション：「信号待ち中のロボホン雑談機能」を有効にするには？

メイン画面右上の「編集」をタップし、ユーザ編集画面一番下の「信号待ち中の発話を許可する」をチェックして保存をタップしてください。

運転支援利用中の注意事項

- 音声案内は参考情報です。実際の交通状況を優先してください。
- 運転支援の利用中に、誤ってロボホンの頭部ボタン等を押してロボホンの運転支援アプリが終了した場合は、スマホアプリはそのままで、ロボホンの運転支援アプリを再度起動してください。ロボホンが再度接続され、運転支援を継続できます。
- 注意喚起等の発話タイミングは車速や GPS の誤差・遅延（例：周りに高い建物などがある）に影響を受けます。そのため、同じ場所でもタイミング等が都度変化する可能性があります。
- 短期間に同じ交通状況が続く場合（例：一時停止交差点が連続する）、同じ注意喚起発話を省略することがあります。交通状況に合わせて運転をお願いします。

8. ロボどらアプリの終了方法

運転を終了したら、安全な場所に停車したうえで、以下の操作を行ってください。

① 運転中の画面右上（図6）の「運転終了」をタップします。
（ロボホンが運転終了の一言を発話します）
② ロボどらアプリを終了します。
③ 車を離れる際は、**スマートフォンとロボホンを忘れずに**お持ちください。

9. 自身の運転を確認しましょう！－振り返り支援の利用方法－

運転終了後は、運転改善に向けて、ロボどらアプリから運転状況を振り返ってください。

アプリの運転終了を選択した後に、先ほどの運転中に発生した運転評価を場面動画と共に確認できます。

① スマートフォンからロボどらアプリを起動します。
注1） ロボホンの運転支援アプリを立ち上げ、先にロボどらアプリとロボホンを接続しておくと、振り返りコメントを**ロボホンが読み上げて説明してくれます。**
② ロボどらアプリのメイン画面（図2）で「運転を閲覧」をタップします。
③ 運転の振り返り画面が表示されます（図7）。スマートフォンを横向きにしてご使用ください。
各場面は、良い評価だった場面と悪い評価だった場面がそれぞれ表示されます。また、各評価は検出した場面/スコア/日時/コメント/評価場面の地図　が表示されます。
各場面（④）をタップすると、評価が発生した前後 5 秒間程度の動画が流れます。ロボホンとロボどらアプリが接続されていると、動画再生中に評価コメントをロボホンが読み上げて説明してくれます。
（ア）未読場面（図中①）をタップすると、今回の運転で発生した評価場面が表示されます（前回の運転で確認していない場面も引き続き表示されます）。各場面をタップすると評価画面の動画が再生されます。再生して確認した場面は未読場面のリストから削除されます。
（イ）全場面（図中②）をタップすると、これまでに発生した評価場面が全て表示されます。
（ウ）全動画（図中③）をタップすると、場面ではなく、記録した走行全体の動画を確認できます。

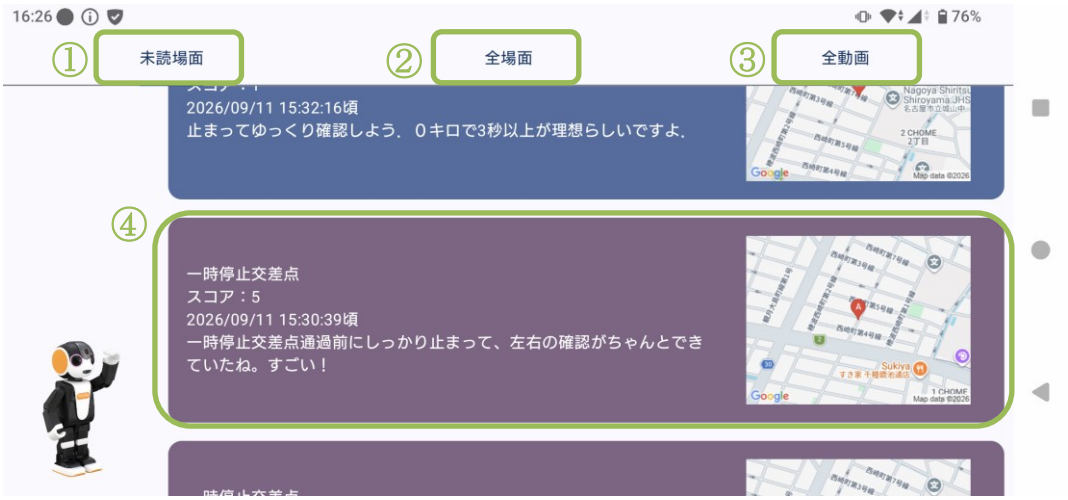


図 7　運転の振り返り画面

10. よくあるご質問

Q. ロボホンと接続できません

A. スマートフォンおよびロボホンがインターネットに接続されているかご確認ください。ロボホンに SIM カードが挿入されていないモデルの場合は、スマートフォンをテザリングモードにし、ロボホンを接続してください。また、お使いのロボホンがロボどらアプリと正しく紐づけされているか確認してください。

Q. ロボホンが発話しません

A. ロボホンの音量設定、電源状態、および運転支援アプリの起動状況とロボホンとの接続状況をご確認ください。初回利用時や音声が聞こえない場合は、メイン画面の「発話テスト」をお試しください。

Q. スマートフォンのロボどらアプリが起動しません

A. スマートフォンを再起動し、再度ロボどらアプリを起動してください。

Q. 運転中にロボホンを操作してもよいですか

A. 運転中の操作は大変危険です。必ず安全な場所に停車した状態で操作してください。

Q. 音声案内の内容と実際の交通状況が異なる場合があります

A. 本サービスは参考情報を提供するものです。**実際の交通状況や交通規制を優先してください。**また、道路工事などにより登録されている地図情報と道路情報が異なる場合があります。**実際の交通状況を優先してください。**

Q. 使用するスマートフォン/ロボホンを変更したい

A. まず、使用をやめるスマートフォン（ロボどらアプリ）とロボホンの紐づけを解除してください。その後、新しいスマートフォンやロボホンとの紐づけを再度おこなってください（本マニュアル 4 章参照）。

11. 試用サービス中のお問い合わせ先

本サービスに関するご質問や不具合等がございましたら、以下までお問い合わせください。

会社名	株式会社ポットスチル
お問い合わせフォーム	https://forms.gle/y6R9f45oP94CV6ds6

マニュアルの更新について

本マニュアルは、サービス内容の変更等に伴い、予告なく更新される場合があります。最新版は、株式会社ポットスチルの Web サイトをご確認ください。

安全運転で、ドライバエージェントをお楽しみください